

## 4 - 6 東海地方の微小地震の分布 (1975年11月 - 1976年10月)

### Distribution of Microearthquakes in Tokai District (November, 1975 - October, 1976)

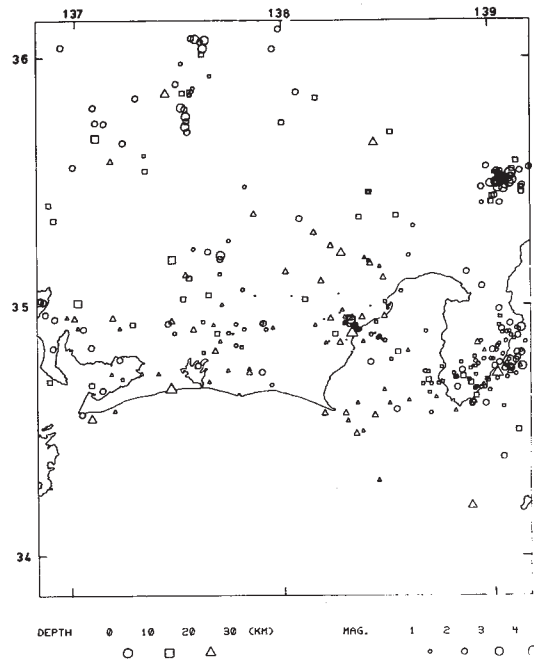
名古屋大学理学部  
Faculty of Science, Nagoya University

1975年11月より1976年10月までの東海地方における微小地震の分布を第1～2図に示す。これらの地震は第1表に示す観測点において観測されたデータにより震源が求められたものである。この期間の微小地震活動の特徴は以下のとおりである。前報1)で示した1974年6月より1975年10月までの分布では御前崎から遠州灘にかけては深さ30km未満の浅い地震は存在しなかったが、今回では駿河湾南部にかなり活発な活動がみられる。遠州灘には前回同様30km未満の浅い地震はみられない。これらの地震は1976年後半頃より発生しはじめたものである。静岡市付近にはほぼ定常的に極微小地震が発生しているが1976年10月にM=4程度の有感地震が発生した。この地震は東西主圧力のストライクスリップ型と思われ、数個の余震を伴っているがmの値は小さいようである。岐阜県南東部に比較的深く震源の求められた地震群は、観測点の配置によって見掛上震源が深く求められたもので、別の観測2)によれば、御嶽山の南の王滝付近および西の萩原付近の浅い群発地震によるものである。その他山梨県東部、伊豆半島南部、河津、天城等に活動がみられた。

謝辞 東大地震研究所富士川地殻変動観測所からは全期間を通じてデータを送付していただいた。また静岡県内における地震観測は東海大学海洋学部の御協力を頂いた。

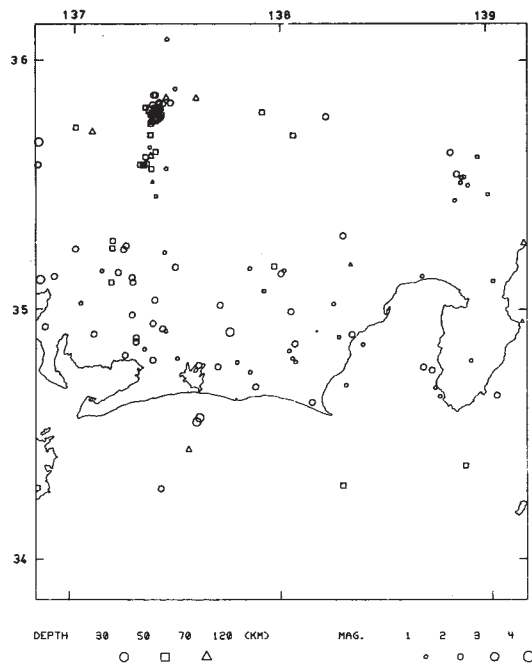
#### 参 考 文 献

- 1) 名古屋大学理学部, 東海地方の微小地震の分布 (1974年6月～1975年10月), 地震予知連絡会会報, 15, 106 - 108, 1976.
- 2) 名古屋大学理学部高山地震観測所・犬山地震観測所, 長野県王滝村の群発地震, 地震予知連絡会会報, 17, 76 - 77, 1977.



第1図 微小地震の分布 (1975年11月～1976年10月)

Fig. 1 The Location of Earthquakes (Nov.1975 ~ Oct.1976).



第2図 微小地震の分布 (1975年11月～1976年10月)

Fig. 2 The Location of Earthquakes (Nov.1975 ~ Oct.1976).

第1表 微小地震観測点

Table 1 Observation Stations.

観測点	Code	Long.	Lat.	備考
犬山	I N U	137°. 029	35°. 350	観測所
高山	K Y M	137. 184	36. 616	観測所
三河	T Y H	137. 469	34. 761	観測所
鹿塩	K S O	138. 049	35. 579	1974. 11 -
水見色	M Z I	138. 244	35. 044	1974. 11 -
亀山	K M Y	136. 350	34. 868	1974. 12 -
下賀茂	S G M	138. 855	34. 647	1975. 6 -
浜岡	H M O	138. 165	34. 656	1975. 7 - 1976. 6
宇久須	U G S	138. 783	34. 840	1975. 7 - 1976. 6
前山	M A E	138. 063	34. 921	1976. 7 -
東光寺	T O K	138. 197	34. 858	1976. 7 -
富士川	F J G	138. 422	34. 932	観測所(東大地震研)